

久山中便り

久山中学校
令和7年9月5日発行
第37号

歌声響く校舎

合唱コン練習

学校では、合唱コンクールの練習に気合が入ってきました。玄関横の音楽室からは、きれいなハーモニーが聞こえてきます。

写真は、各パートに分かれて、曲を聴きながら、音の強弱や高低の分析を行って、楽譜に転記している様子です。美しいハーモニーを作るには、欠かせない作業のようです。

このような工夫を行いながら、一つ一つの音を丁寧に奏でる

ことで、全体として美しい調和の取れた合唱になるのだと思います。

今後は、曲が作られた背景となる文化や歴史などをイメージしながら合唱を作っていくことになると思います。



ます。今から、本番が楽しみです。

プラチナ報告会

夏休みに「プラチナ未来人材育成塾」に参加した3名が、4日（木）午後、研修内容の報告を町長に行いました。

町長室での報告は、緊張した様子でしたが、学んできた「人権尊重」「環境問題」「AIの活用」等について説明しました。

一部紹介します。

自然豊かな久山町の魅力を次の世代に残すために環境を守る活動はするべきだと思えます。私はその中でも「ライフサイクル思考」を大切にしたいと思います。これは、ものを作るときから使うとき、捨てるときまでの流れを考えて、環境への負担を減らす考え方です。例えば、リサイクルしやすい製品を選んだり、長く使えるものを大切にしたりすることで、町全体の環境保護につながります。また、この研修で学んだ「ウェディングケーキモデル」の考え方を久山町でも実践したいです。このモデルでは、環境が土台にあり、その上に社会や経済が乗って成り立っている考え方です。私は、再生可能エネルギーの利用を広げたり、自然を生かした観光や教育を進めたりして、環境と社会や経済をつなげる街づくりにかかわりたいと思います。

中学生から大学生までが参加したこの研修

では、専門用語も多く使用されたそうで、その言葉の意味を理解するところから始めたようですが、報告の中では、わかりやすく解説されています。

久山中学校の代表として参加した

三名の皆さんが、研修内容を還元することはもちろんですが、久山の地を離れて、多くの仲間から刺激を受けてきた体験を、学校行事等で発揮してくれることを期待しています。



がんばれ、全国大会

始業式で、ラグビーに取り組んでいる三年生の意見発表を紹介しました。

その全国大会が茨城県で開催され、久山中学校から三年生5名、二年生1名が出場します。大会名は、「太陽生命カップ2025（第16回全国中学生ラグビーフットボール大会）」です。

調べてみると、全試合YouTubeで配信されるようです。大会日程は、13日（土）～15日（祝・月）。同じ中学校の仲間が活躍する姿を応援しましょう。